

この大陸には
魔王に仕える
「魔物」という
強大な生物がいる



待て！
何かあるぞ！



ま……
また魔物……？



この足跡は……
ゴブリンか？
一匹だけじゃ
ないな……よし
誘き出そう

誘き出すって……！
今日はこれで
二回目だよ……！



嫌なら、遠回りして
魔物を避けるしかないな

分かった！
やればいいんでしょ！

鋭い嗅覚で
人間の匂いに
反応する

奴らは
強靱な肉体を持ち
素早く動き





もう…
いっつもいっつも
あたしを…

何にして…



えいっ!



じゃあ…
いくよ…

ああ





肌と密着するストッキングには人間の匂いが十分染みついていてこの匂いで周りの魔物を誘き出しそして：

声に出して解説するな！

時
啊
啊



スーッ

!!



来たぞ！

イッヒッヒ！（人間の匂い！）



（女の匂い）
ギヒヒ

ううう...
恥ずかしい...!

クチュツ

クチュツ

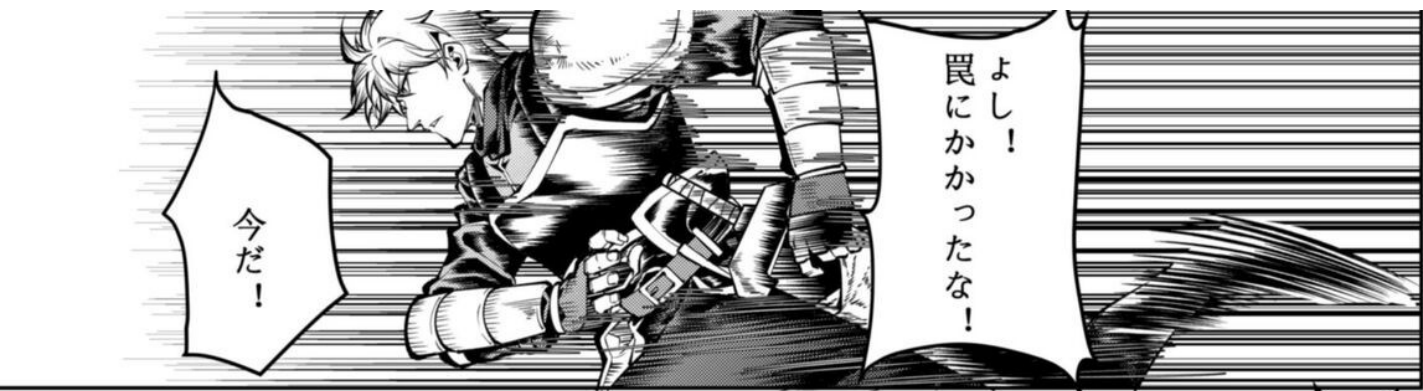
スボツ

スボツ

クチュツ

クチュツ

啊
啊



今だ!

よし!
罠にかかったな!



グエツ!



ギイ!



ガッ!
ワッ



うう…
ゴブリンのXXでベトベト…
もう使い物にならないよ…

おかげでゴブリンを
3体も倒せたんだ

街に戻ったら
新しいのを
たくさん買おう

ストッキング、
それは
対魔物用の宝具である



よし、
全部片付いたぞ
これで安全…

サッ
サッ
サッ

冒険者たちの旅は
続く

そして彼らの前に
ゾンビが立ちはだかる

なによ！
また私を囮にする気？

ゾンビは目が悪いが
鼻が利く

そして弱点は
「塩」…

塩なんて持って
ないんだけど…

汗を集めて

汗の中の塩分を
利用すれば…

でも今日は
暑いからな

私ばっかじゃ
不公平だよ！

誰が行くかは
ジャンケンで決める！

負けた

暑い夏：長い旅をする
冒険者たちは
大量の汗をかく

塩たっぷりな
匂いがする…
いけるぞ！

その汗は
強力な武器にも
なるのだ…

嗅がないで！



わ…わかったよ

塩がないと
ゾンビは倒せない
ちゃんと奴らに
汗をかけるんだぞ



ああ！
あたしの大事な汗が！



うぐっ！



お？女の匂いが
するぞ

本当か？

すう…はあ…
すう…はあ…
間違いない
女だ！

ポッキ



どこだ？
どこにいる？



これは…女の靴か
女の匂いがたつぷり
染み込んでるぞ

靴かよ
ガツカリ！

気付かれてない



でも女の匂いも
久しぶりだからな

すう…はあ…
ああ！たまらん！

まるで本物の女が
近くににいるようだ！

確かに近くににいる



結果
今回は靴が
犠牲になった



うお！もうダメだ！

女の体液でいっぱいこの靴！最高だぜ！

ほら お前も
嗅いでみろ

うう…もう何も
言わないで…